

令和5年5月16日

各 位

自由民主党岡山県議団

令和5年度岡山県予算編成に関する
要望に対する措置状況の送付について

謹啓 春暖の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、貴団体から提出されました要望事項につきまして、別添のとおり、措置状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。内容の詳細確認等につきましては、回答毎に岡山県の担当部を記入しておりますので、よろしくお願いいたします。

なお、連名による陳情をされた団体は、代表として貴団体のみに送付しておりますので承知おきください。

謹白

《岡山県森林土木建設協会》

令和5年度森林土木関係予算の確保等について

さて、近年激甚化・頻発化する気象災害に対して、将来にわたり地域の安全・安心を確保するためには、森林の防災・保水機能の高度発揮による「緑の国土強靱化」や2050年カーボンニュートラルの実現に向けた森林吸収源対策としての計画的な間伐・再造林等の森林整備及び林業の成長産業化に向けた木材の安定供給が喫緊の課題となっています。

一方、国内の人工造林の5割は植林から50年目を超えてCO₂の吸収量が大きく低下しているにもかかわらず、林道整備等が不十分であるため、必要な伐採や再造林は滞っているのが現状です。

岡山県においては、県土の67.9%を占める森林の保水力やCO₂の吸収力、森林の適正な管理を図るための基幹的な施設である林道の整備のための予算が、長期低落傾向にあることは否めません。

このことは、我々森林土木建設業にとりましても、長期にわたり建設投資額が減少しているわけで、受注量の大幅な減少や利益が確保できない工事の増加などにつながるため、より厳しい経営環境になる恐れがあります。

このため、令和5年度当初予算の編成にあたり、次のことについて、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

1. 「緑の国土強靱化」や2050年カーボンニュートラルの実現といった大所高所に立った予算編成を念頭に、林野公共（森林整備事業、林道整備事業）予算、及び県単独事業（小規模林道整備事業）予算の確保と拡大をお願いします。
2. 事業量の確保と適正な利潤の確保、適正な工期、平準化発注により、不調不落が生じないように配慮をお願いします。

措 置 状 況

1.

森林には山地災害防止や水源の涵(かん)養、地球温暖化防止などの多面的機能があり、これらを発揮させるために必要な間伐・再造林等の森林整備を効率的に行うには、基盤となる林道整備が不可欠と考えている。また、林道には災害時における代替路としての機能が期待されていることから、防災・減災国土強靱化対策として林道の改良等に対する国の補助制度が拡充されているところである。

引き続き、林道管理者である市町村に対して林道整備を働きかけるとともに、国に対しても、さらなる予算の確保・拡充を要望するなど、予算の確保に努めてまいりたい。

(農林水産部)

2.

森林土木事業において、事業の計画的な実施に必要な予算の確保と、国の積算基準に基づく適正な予定価格の設定に努めるとともに、国の基準等を活用した適正な工期設定や補正予算・債務負担行為による施工時期の平準化にも努めてまいりたい。

入札の不調・不落については、災害復旧工事等における指名競争入札の対象工事の拡大や主任技術者の兼務緩和、工事準備期間を確保した工期設定などに取り組んできたところであり、引き続き不調・不落が生じないように努めてまいりたい。

(農林水産部)